

平成26年度宮城県地域包括ケア普及啓発事業（一般県民向け）

いつまでも 住み慣れた地域で生活を送るために ～被災者支援から地域包括ケアへ～



©宮城県・旭プロダクション

と き 平成27年3月27日（金）

午後1時～3時

ところ 宮城県庁 2階 講堂

講師 高橋 紘士 氏

《プロフィール》

（一財）高齢者住宅財団理事長。

国際医療福祉大学大学院医療福祉学分野教授。

大学院修了後、特殊法人社会保障研究所研究員、
法政大学教授、立教大学教授を経て現職。

日本福祉介護情報学会代表理事、政策評価に関する有識者会議座長（厚生労働省）、東京都社会福祉審議会委員長などを兼務。

国および地方公共団体で、各種審議会、検討会等の委員を歴任。

専攻は地域包括ケア論、介護保険論、福祉政策論。
主な著書に『地域連携論～医療看護介護福祉の協働と包括的支援』（2013 共編 オーム社）、『地域包括ケアシステム』（2013 分担執筆、西村周三監修、国立社会保障・人口問題研究所編 慶應義塾大学出版部）、『地域包括ケアシステム』（2012 編著 オーム社）他。

◆この講習会では

厚生労働省で立ち上げた有識者会議、「地域包括ケア研究会」のメンバーとして御活躍されている高橋氏から、住み慣れた地域で生活を送り続けることを目指すシステム、「地域包括ケア」の必要性・重要性について、県民の皆様にもわかりやすく御紹介いただきます。

特に被災地においては、東日本大震災発生から4年を迎え、住民活動等を基盤とした相互扶助による地域づくりがより一層求められております。

地域の皆様が積極的に社会に参加し、役割を持ちながら自分らしく生き生きとした生活を送ることができるよう、一緒に考えていきたいと思っておりますのでぜひ、ご参加ください。

◆定 員 200名

◆参加費 無料

◆申込方法 裏面の申込書によりFAX

◆締 切 平成27年3月20日（金）

※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

主 催 一般財団法人 高齢者住宅財団 / 宮 城 県
問 合 せ 保健福祉部 長寿社会政策課 TEL022-211-2552

講習会
申込書

宮城県 長寿社会政策課 FAX 022-211-2596
〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1 (地域包括ケア推進班)

下表に必要事項をご記入いただき、ファクシミリでお申し込みください。

◆期限：平成27年3月20日(金) (定員に達した時点で締め切らせていただきます。)

| お住まいの市町村 | 参加者氏名 (ふりがな) | 連絡先電話番号 | 備考※1 |
|----------|-----------------|---------|------|
| () | () | | |
| () | () | | |
| () | () | | |

- ※1 参加者の方が、地域で健康増進や高齢者のための活動等を行っている場合は、「備考」欄に、介護予防サポーター、ボランティア、認知症サポーター、民生委員などと、ご記入ください。
- ※2 ご記入いただいた個人情報は、本講習会の参加者名簿作成に使用します。
- ※3 「入場整理券」は発行しません。申し込みされた方は、当日、会場に直接お越しください。
- ※4 定員に達し、ご参加いただけない場合は、個別にご連絡をさしあげます。

会場

宮城県庁 2階
講堂

《ご注意》
参加者のための専用の
駐車場はありませんの
で、公共交通機関をご利
用いただくか、有料駐車
場をご利用ください。

